

# Weekly Bulletin 2018-2019



RI会長  
バリー・ラシン



## BE THE INSPIRATION



会長  
杉田至弘

### 静岡東ロータリークラブ

会長／杉田至弘 幹事／川口尚宜

事務局／静岡市葵区追手町2-12 静岡安藤ハザマビル5F TEL054-254-5611

例会場／ホテルアソシア静岡 例会日／毎週 木曜日 12:30~13:30

<http://www.shizuoka-east-rc.jp>

## 第 2870 回例会

平成 30 年 9 月 13 日 天候 曇

《司 会》 川口 尚宜 君

《合 唱》 「我等の生業」

《BGM》 「ラ・カンパネラ」  
反田 恭平

《ゲスト》 株式会社静鉄ストア  
代表取締役社長 竹田 昭男 様

《ビジター》 なし

### 《本日のお祝い》

お誕生日

8月20日 島 武志 君

結婚記念日

9月19日 杉山 輝光 君

### 《会長挨拶要旨》

杉田 至弘 会長



皆さん！こんにちは！朝晩秋めいてまいりました。ロータリーには毎月活動テーマがございます。

8月は「会員増強・新クラブ結成推進月間」でした。先週のクラブフォーラムではその趣旨に沿い実施して頂きました。

委員長の山下勝央さんは「会員増強は委員が継続的に行うのが、望ましい。そして、具体的候補を挙げその情報を会員全体で共有して多方面から勧誘活動をすべきだ」とおっしゃっています。先週のフォーラムでは短い時間でしたが、具体的な候補や対策が討議され、候補者名がリーダーの宮崎貴久さんから発表されました。ありがとうございました。これから個々への接触が始まると思いますが会長が同行することで入会が決まるものなら何時、何処へも参上します。ご遠慮なく申し入れて下さい。

さて9月のテーマは「基本的教育と識字率向上月間」とあります。識字率といっても日本の場合一部の障害のある方を除いて99%の識字率ですので、比較的関心の薄いテーマかなと思いますが「ロータリーは世

界組織」と考えるとポリオ絶滅運動と同じように世界の平和と発展に貢献するには国境、宗教、人種を越えてのコミュニケーションが必要。識字率が同レベルになり、対話が進めば当然のことながら紛争や貧困などの問題も前進する。ユネスコでは「日常生活で用いられる簡単に短い文章を理解して読み書き出来る」ことを識字と定義しています。

「読む」とは文字に書かれた言語の一字一字を発音して理解出来る。「書く」とは言語に合わせて正しく記すること。ここにいらっしゃる皆さんも今のところ読み書きが出来るから会員の識字率は100%ですね。でも今後会員が高齢になり、認知が進むと100%を切るかもしれませんね。(笑い)

参考までに世界の識字率を調べてみました。最低は南アフリカの国ニジュールの19.1%。以下50%を割っている10ヶ国は全て南アフリカです。疾病と同様貧困と戦禍という要素が大きく、ヨーロッパや北アメリカに低い国はありません。(2015年現在)

アジアではインド71.2% カンボジア77.2% パキスタン57.9% バングラデッシュ61.5%とまだまだでございます。このアジア4ヶ国で感じたことは女性の首相が出ている割には男女の識字率格差が大きいという事です。インドは男性81.3%に対して女性60.6% パキスタンは男性69.5%に対して女性45.8%です。何故でしょうね？ ご存知の方教えて下さい。

「基本的教育と識字率」というテーマを見て、新聞や出版等活字文化の役割は今後どうなっていくのか。政府は消費税アップに合わせて教育の無償化を唱えているがこれで日本の教育水準は上がっていくのか。など、テーマに沿って考えを巡らせたところです。以上で、会長挨拶とさせていただきます。



## 《来賓卓話》

### 「人と環境にやさしい店舗」

株式会社静鉄ストア代表取締役社長 竹田 昭男 様



人と環境にやさしい店舗づくりに取り組む背景として、静鉄ストアでは、持続可能な開発目標(SDGs)の17項目の中で7項目について取り組んでいます。静鉄グループとしても同様です。当社のCSRでは「しずてつストアのコア」「お客様

様・お取引先様とともに」「地域社会の一員として」「地球環境のため」の4つが基本項目です。その具体的な取り組みについてご紹介します。

#### 【しずてつストアのコア】

・女性が働きやすい環境づくりとして「わたしプロジェクト」を立ち上げ、育児休業、短時間勤務制度導入につなげました。昨年、静岡県より「女性の活躍応援事業所表彰」をいただきました。

・2018年度のスーパー業界の「お弁当・お惣菜大賞」で丼部門と調理パン部門がそれぞれ最優秀賞を受賞しました。2つ受賞したスーパーは初めてです。

・こだわったPB商品「選味鮮価」として、だしパックとおにぎりを発売。特に、おにぎりはコンビニのものと違い1口目から具に到達するよう工夫しています。

・社内に保健所と同じような専門部署を設け、細菌検査を行うなど、品質管理には力を入れています。

・鮮度チェック担当者を配置し、鮮度の落ちた商品の撤去を行っています。店舗担当者とぶつかりながら頑張る役割をしっかりと果たしてくれています。

・福利厚生面では、数年前に多数の社員がインフルエンザに罹患し店舗運営に苦勞したことがあったためインフルエンザの予防接種を半強制的に全社員に対し会社経費で実施しています。人間ドックも管理職以上は全員受けさせています。ガンを早期発見できたこともあり、やってよかったと思っています。

・社長直轄でCS向上委員会を設置しています。各店舗からリーダーが推薦されますが、店長ではなくパートの場合もある。店長が推薦されない場合があるのは不思議ですが。

#### 【お客様・お取引先様とともに】

・食育を兼ねて、こども料理教室を半年に1回実施しています。これは人気があり募集すると直ぐに定員になります。こどもにシェフの恰好をさせるのですが親が子供にその恰好をさせたくて応募するようです。

・静農会では、現在230軒の農家が加盟。売り場に生産者の名前と写真を掲示しており、農家の方が積極的に新鮮でいいものを出していただいています。お買い得です。

・食育として一番長く取り組んでいるのが食育アドベンチャーです。中には14年前に受けた子供が、管理栄養士になった子もおり、楽しみのある取り組みです。

・これまでお好み焼甲子園として実施していましたが、今回は対象を広げて鉄板焼甲子園として実施しました。

ももとは、将来のお客様である女子高生はドラッグストア、コンビニにはいくが、スーパーには来てくれないことから、女子高生を呼び込むことを目的に始めました。もっとやっていきたいと考えています。

・当社が加盟しているCGCグループで実施している全国児童画コンクールに、静鉄ストアとしても参加していますが、その受賞作品をデザインしたラッピングバスを走らせました。ラッピングバスは1年で終了するため受賞者にはラッピングバスのミニチュアをプレゼントしたところ大変喜んでくれました。

#### 【地域社会の一員として】

・防災対策では市町と防災協定を結んで食料品を提供することになっていますが、実際に被災した場合には物を運べないため、市町が指定した避難所へ物資を届けることで考えています。

・フードバンクの受付を行っていますが、中には寄付するために店で購入してそのまま寄付する方が何人もいらっしゃる、素晴らしいと思います。フードバンクは昨年度は12.5t程度であり年々増加しています。

・お客様から回収したりサイクル品を処理した収入は約2,000万円になり、これを全てエコ活動への資金として還元しています。

#### 【地球環境のために】

・厳しい審査を経てエコアクション21の認証を取得しましたが、維持するのが大変で、毎年、前回よりも取り組みが進んでいなければなりません。パッケージを小さくするなどエコに取り組んでいるメーカーとの取引を拡大することなどが重要です。

・エコ活動の一環として富士山清掃活動も行っています。アルピニストの野口健さんを招いて実施するものはすぐに定員になりますし、社員でも年2回ボランティアとして実施しています。店舗の清掃にも力を入れてほしいものです。

・「人と環境にやさしい店舗」として最新の藤枝高洲店について説明します。初めて売り場の全照明をLED化しました。これは山下社長のところでやっていただきました。また環境センターを設置し生ごみ処理を行っています。人にやさしいという点では、店内提示をわかりやすく工夫しています。また、楽しさを出すためチラシでは野菜等をブランド名で表記しています。

## 《スマイル報告》

戸塚 敦雄 君 竹田社長の卓話に感謝し、スマイル

川口 尚宜 君 竹田社長様の卓話を楽しみにしていました。時々メーキャップに来てくれる時も、いつも嬉しいです。今後ともよろしくお願いします。

村松 重治 君 竹田社長をお迎えしてスマイル。所用がありお話を全て聞けないことをお詫びします。

森下登志美 君 竹田社長をお迎えし、スマイル

## 《出席報告》

時間の都合により割愛次週へ

(会報作成 宇田川 享)